

2023 **6** No.317 令和5年6月9日

発行所／羅臼漁業協同組合

編集長／森下貴光

編集事務局長／斉藤真司

印刷／雨宮印刷株式会社

羅

組合だより

臼

トピックス

- 第74回通常総会開催
- 日本水難救助会会長表彰授与
- 年金友の会交流会



第七十四回 通常総会開催

三月二十七日、午前十時より組合三階ホールを会場に第七十四回通常総会が開催されました。

昨年までは新型コロナウイルス感染拡大のリスク回避の観点から組合員への書面決議を推奨した参集としておりましたが、本年度は新型コロナウイルスの緩和措置が進む中、道内での感染者数も低水準で推移している状況を踏まえ、四年振りとなる対面での開催とし、来賓のご臨席については感染予防対策から見送らせて頂いた中での開催といたしました。

本総会には正組合員三三六名のうち、本人出席八五名、代理人出席二名、書面出席二二九名の合計三一六名が出席の中、開会に先立ち萬屋組合長の挨拶では、組合員皆様の日頃からの生産努力と組合事業全般へのご理解・ご協力に対する感謝が述べられた後、人員報告・開会宣言を行い、議長には井田一昭氏を選出して議事が進行され、上程された議案すべてが可決決定されました。

最後に今期を以て勇退され

る木野本専務(常勤理事として六期一八年間)より退任挨拶が行われた後、萬屋組合長から議長、出席者に対して謝辞、また今期で退任される田中筆頭理事(九期二七年間)と釣理事(二期六年間)に労

いと感謝の言葉を述べ、総会終了後より新たな役員での新執行体制が始まる事から、組合員皆様には今までと同様に変わらぬご支援・ご協力・ご鞭撻を賜りたい事に加え、海難事故がなく大漁となる事を

祈念し、総会は終了しております。

議案第一号

第七十四事業年度業務報告書・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記表について

報告事項

- ①第七十五事業年度(令和五年度)事業計画について
- ②組合員資格に係る理事会判断参考事項について

③組合員福祉共済会について

また、総会開催前に表彰式が行われ、令和四年度において組合員脱退、及び総代・各委員を退任された受賞者四十九名のうち、出席された方々には萬屋組合長より感謝状と記念品を贈呈させて頂きました。

なお、所用により欠席された方々には自宅の方へ配達させて頂いております。

感謝状を授与された皆様の組合発展に寄与されました功績を讃え、改めまして心より深く感謝を申し上げます。



水難救済 活動の表彰

昨年の四月二十三日に斜里で発生したKAZU1の海難事故の際に捜索活動に協力した功績が羅臼救難所として表彰されました。

事故発生後から数日にわたり、羅臼漁協指導船や複数名の漁業者が捜索活動を続けました。



ライフ ジャケットの 着用について

昨年の北海道周辺海域での漁船による転覆・海中転落等の海難事故による死亡・行方不明者は11名となっております。

また皆様も記憶しているとは思いますが、昨年四月にはウトロ沖での観光船の海難事故も発生しております。



北海道は一年を通じて厳しい自然環境の中での操業をしておりますので、海難事故、死亡・行方不明者が減少するよう今一度「ライフジャケット」の着用については徹底をお願いします。

北海道海難防止・
水難救済センター
羅臼漁業協同組合

海難救助要請システム『よびもり』

海難事故があった際の救助活動を補助するシステム『よびもり』を活用した連携に取り組むため、羅臼漁業協同組合、羅臼町、知床羅臼観光船協議会、(株)よびもりの4者で協定を締結しました。

『よびもり』は海難事故があった際に専用端末が『よびもり』のアプリをダウンロードしているスマートフォンなどの携帯端末に位置情報を発信するシステムで、迅速な救助活動が可能となります。

羅臼漁協においても昨年にシステムに関する説明会を実施しており、既に組合員8件が専用端末導入の契約をしています。



水温観測用ブイ (マリンアイ)の設置

四月十九日麻布沖とモセカル沖に水温ブイの設置を完了しました。

五月十八日には環境省所管の水温ブイをキキリベツ沖に設置しました。

これらの観測データは定期的に更新と通信が行われ、パソコンやスマホで見る事が出来ますので、漁業の参考にして下さい。

PC・スマホ用アドレス

(麻布・モセカル)

<http://mths.hksoc.jp>

↓マリンアイ選択・根室海峡海域

↓羅臼麻布沖・モセカル沖

(キキリベツ)

<http://www.wms-fal>

↓簡易水温モニタリングシステム

↓リアルタイム海水温グラフ↓センサID・羅臼



ナマコ種苗放流事業

五月一日に上ノ国町から搬入し、水温差があるため一時ウニセンターに収容し、五月十日潜水漁業部会により、外海へ放流しました。

この事業は北海道と羅臼町の補助を受け、近年低水準であるナマコ資源回復に向け、地元産種苗よりも大型の種苗を購入して放流することで、高い生存率が期待されております。

この事業は今回が初めての試みであり、今後の放流効果による資源増大に期待しております。



さけ稚魚放流式

さけの河川回帰を祈願して五月十九日湯の沢町の羅臼川さけ・ます孵化場にて、さけ稚魚放流式が開催されました。

羅臼漁協より萬屋組合長、佐々木専務理事、羅臼町より川端副町長と職員1名、定置漁業部会より7名、根室管内さけ・ます増殖事業協会の蠣崎専務理事と同協会職員数名の計16名とコロナウイルス感染症拡大防止に配慮して人数を抑えた中での開催となりました。

神事は好天のなか厳かに執り行なわれ、稚魚にとつても良い放流日となりました。



体験学習 さけ稚魚エサまき・放流

昨年から実施している羅臼漁協定置青年会によるエサまき・放流体験授業を今年も羅臼小学校と春松小学校の2年生を対象に実施しました。

さけ稚魚エサまき体験は四月二十五日に湯ノ沢ふ化場で実施し、稚魚はふ化場でどんな物を食べているのか、ふ化場から放流された稚魚はいつ戻ってくるかなど子供たちは興味津々な様子で質問し、はしゃぎながらエサまきをしていました。

さけ稚魚放流体験は五月十六日に羅臼川で実施しました。さけの稚魚を間近でみた



子供たちは「かわいい」、「川に流すのはかわいいそう」と言いながらも、早く川に帰って来ることを期待して放流していました。



定置漁業部会 河川清掃

五月八日、羅臼川と春刈古丹川で定置漁業部会による河川清掃が実施されました。

役場職員の協力もあり、空き缶やペットボトルなどの一般ごみのほか海から流れ着いた漁具などの、燃えるゴミ15袋、燃えないゴミ12袋、廃網袋5袋分(漁具)のゴミを回収しました。

近年はマイクロプラスチックによる海洋汚染が問題になっており、さけの生態系にも影響を及ぼしかねないため、SDGsの観点からも河川清掃は定置漁業部会の重要な環境保全活動であり、今後も継続していく予定です。

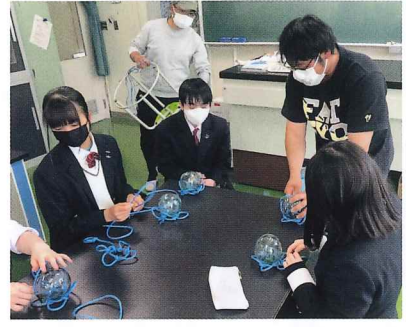
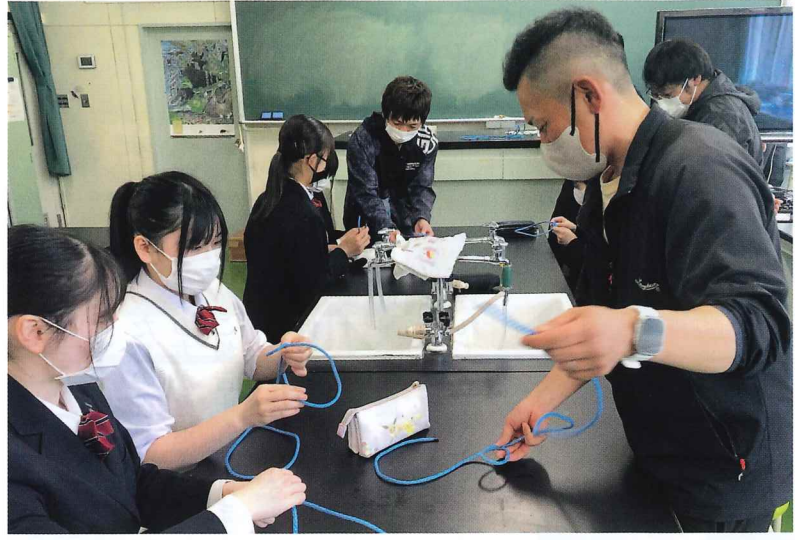


水産教室 ロープワーク

今年で三十九年目の開催となる羅臼高校水産教室の最初の授業「ロープワーク」を五月二十六日・三十一日に実施しました。今年には6名の羅臼高校生が水産教室を受講し、羅臼漁協青年部に「もやい結び」や「巻き結び」などの縛りかたを教わり、授業の最後にはガラス玉を使って石かきにチャレンジしました。

記念に持ち帰る作品になるので何度も納得がいく形になるまで縛り直し、真剣に取り組んでいる様子でした。

水産教室ではこれから1年を通じて郷土料理実習やさけトバ作り体験など漁協の青年女性部に関わる実習のほか、ダイビング講習など将来に役立つ



つ多岐にわたる講習が実施されます。



源泉 所得税の 納付期限について

一月から六月までに給料・出賃・専従者給料を支払った方は、源泉税の納付期限が七月十日(月)までとなっております。納付期限は必ず守りましょう。

尚、信用部・指導部窓口は源泉を依頼される際は、納付書を持参するようお願い致します。納付書が無い時は、源泉処理が出来ない場合もございます。

もし、紛失・書き損じにより納付書が無くなってしまった場合には、根室税務署へ連絡し再発行してもらってください。

※根室税務署
TEL 〇一五三―二三―三二六一

しれとこ年金友の会 交流会

五月二十日(二十二日)の日程で阿寒町ニュー阿寒ホテルにて、しれとこ年金友の会会員十八名の参加により通常総会が行われました。

総会終了後は、来賓で出席いただいた信漁連根室支店鎌田調査役の乾杯のご発声により交流会がはじまりました。交流会では、サプライズゲストとして、室蘭市出身で(株)徳間ジャパンコミュニケーションション所属の「はかまだ雪絵」さんが登場して、ご自身の持ち歌の他にも数曲を披露していただきました。最後にはアンコールにも応えていただき、会場はその美声に大いに盛り上がりました。その後は、恒例の「ピングゴ大会」と大目会長との「じゃんけん大会」で一日目は終了しました。

二日目は天候が悪くあまり外に出ることはできませんでしたが、その分ゆっくと温泉を満喫できたようでした。



新理事就任

この度、任期満了に伴う理事の改選により、新理事に就任致しましたので、宜しくお願ひ申し上げます。

(任期 令和五年三月二十七日通常総会終了後、令和八年通常総会終了まで)



専務理事
佐々木公夫 氏



理事
相木 茂樹 氏



理事
中谷 洋 氏

役員(理事)の退任について

このたびの役員改選にあたり、次の方が勇退されましたので、ご報告申し上げます。

木野本伸之氏

平成十七年より二期六年間常務理事、平成二十三年より四期十二年間専務理事として努められご活躍されました。

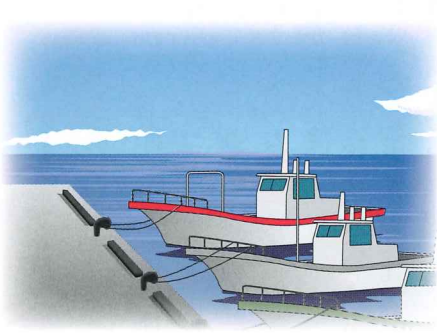


組合員の異動について

左記の通り組合員の異動がありましたので、お知らせします。

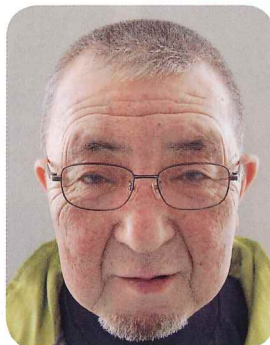
(令和五年五月十一日現在)
※年齢は名義変更時

(令和四年十二月十三日付)
・麻布町
旧(故) 佐藤孝明
新 佐藤重代(八七才)



(令和五年二月七日付)

・共栄町
旧 宗山忠人【法人化】
新 株式会社マルシメ宗山 漁業
代表取締役
宗山忠人(六九才)



(令和五年三月一日付)

・知昭町
川村水産有限会社
【代表者変更】
旧 川村 優
新 川村 尚(三七才)



勇退されました方々には、組合運営にご尽力頂き深く感謝申し上げます。
今後ともご指導くださいませ。すようお願い申し上げます。

新採用職員紹介

○氏名 中嶋 悟



・配属部門
流通部市場業務課業務係

・出身地

羅臼町海岸町

・趣味

パークゴルフ

・組合の印象は？

職員の方々が優しく、楽しい職場

・今後の抱負

まだまだ覚える事がたくさんあり、日々努力しています。未熟者ではありますが、今後ともよろしくお願ひ致します。

○氏名 佐藤 美紀



・配属部門

信用部貯金課

・出身地

羅臼町麻布町

・趣味

音楽鑑賞

・組合の印象は？

海を見ながら仕事が出来る素敵な職場

・今後の抱負

早く仕事を覚え戦力になれる様に頑張ります

○氏名 山崎 レナ



・配属部門

総務部総務課庶務係

・出身地

羅臼町岬町

・趣味

釣り

・組合の印象は？

浜の総合商社。思っていた以上に様々な業務がある事に驚きました。

・今後の抱負

早く仕事を覚えて皆さんのお役に立てるよう頑張ります！

○氏名 山田 真也



・配属部門

流通部市場業務課業務係

・出身地

羅臼町麻布町

・趣味

バスケットボール・スノーボード

・組合の印象は？

優しい人が多い

・今後の抱負

少しでも早く戦力になれるようにがんばります。

お世話になりました。

～退職職員～

三月三十一日を以て次の方が退職されましたので、お知らせ致します。

浜松 亜美

(平成二十六年四月)

九年奉職)

石村 尚也

(平成三十一年四月)

四年奉職)

参事職だった佐々木公夫については、三月二十七日を以て退職し、専務理事就任となっております。



「新編集委員」

今月号より新しいスタッフでの編集となります。編集委員一同努力して参りますので、よろしくお願ひ致します。

編集長

森下 貴光 (信用部)

編集事務局長

齊藤 真司 (総務部)

編集委員

遠藤 圭典 (総務部)

遠藤 舞 (信用部)

平尾 昌輝 (信用部)

藤原 要 (流通部)

澤 寛文 (流通部)

中野 涼 (指導部)

戸沢 稜二 (指導部)

根塚 敦 (事業部)

吉田 幸洋 (事業部)

大滝 勲 (栽培増殖部)

計十二名

月日が流れるのは早いもので、春期漁やホタテ稚貝の出荷も始まり、活気のある浜となっております。

日を増すごとに暖かくなってきており、知床横断道路が開通して観光シーズンを迎える季節となりました。

今年のGWは4年ぶりに外出自粛などの規制も緩和され、たくさんのお客の姿を見かけると賑やかさが戻ってきたと感じます。

皆様方におかれましても、感染対策・体調管理には十分注意してお過ごし下さい。

H・S



~日頃のご愛顧に感謝して~

特別懸賞企画

賞品合計
本数

100本

らうすマルシェXIII



特賞

★マンメ5尾
★開きマンメ5枚

マンメセット 1本



- 3等 新巻鮭 漁協青年部特製 10本
- 4等 グルメセット 開きホッケ他 15本
- 5等 魚卵詰合わせ (瓶入各1個) 20本
たらこ・たらこ醤油漬・辛子明太子
- 6等 羅臼昆布つゆ・羅臼昆布ぽん酢 44本

※商品内容・サイズ等が変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

対象者

- 定期貯金 一口5万円、1年以上 (新規、書替は純増額)
- 定期積金 一口毎月の掛金5千円、1年以上(新規)
- 積立定期 一口毎月の掛金5千円、1年以上(新規)
- 年金受取 取扱期間内に新規で受取先を マリンバンクにされた方

いずれかで抽選券1枚

※中途解約された方は対象外となります。

取扱期間 2023年

6月1日(木)~

11月30日(木)

抽選:2023年12月上旬

当選者の発表は当選番号を店頭等に掲示すると共に、当選者には直接又は郵送にて賞品をお届けいたします。



マリンバンク羅臼漁協 TEL 0153-87-3208